

USB-920M Dongle 取扱い説明

(Windows アプリケーションソフト：ddkTerm920M)



■概要

本製品：USB-920M Dongle は NEC 社製の 920MHz 帯無線通信モジュールを使用しています。

またパソコンの USB インターフェースを介して送受信処理を行う為にマイクロチップ社製の USB シリアル変換ドライバーIC を使用しています。

動作テストが簡単に行える WindowsPC 用のアプリケーションが弊社ホームページよりダウンロード出来ます。

■動作環境

WindowsPC 用のアプリケーションは OS が WinXp,7,8,10 で動作します。

PC の USB コネクタを一個使用します。

■アプリケーション：ddkTerm920M.exe のインストール

弊社ホームページよりインストーラをダウンロードしてセットアップして下さい。

自己解凍型インストーラ”ddkTerm920M_Vxxxxxx.exe”をダウンロードして解凍して下さい。

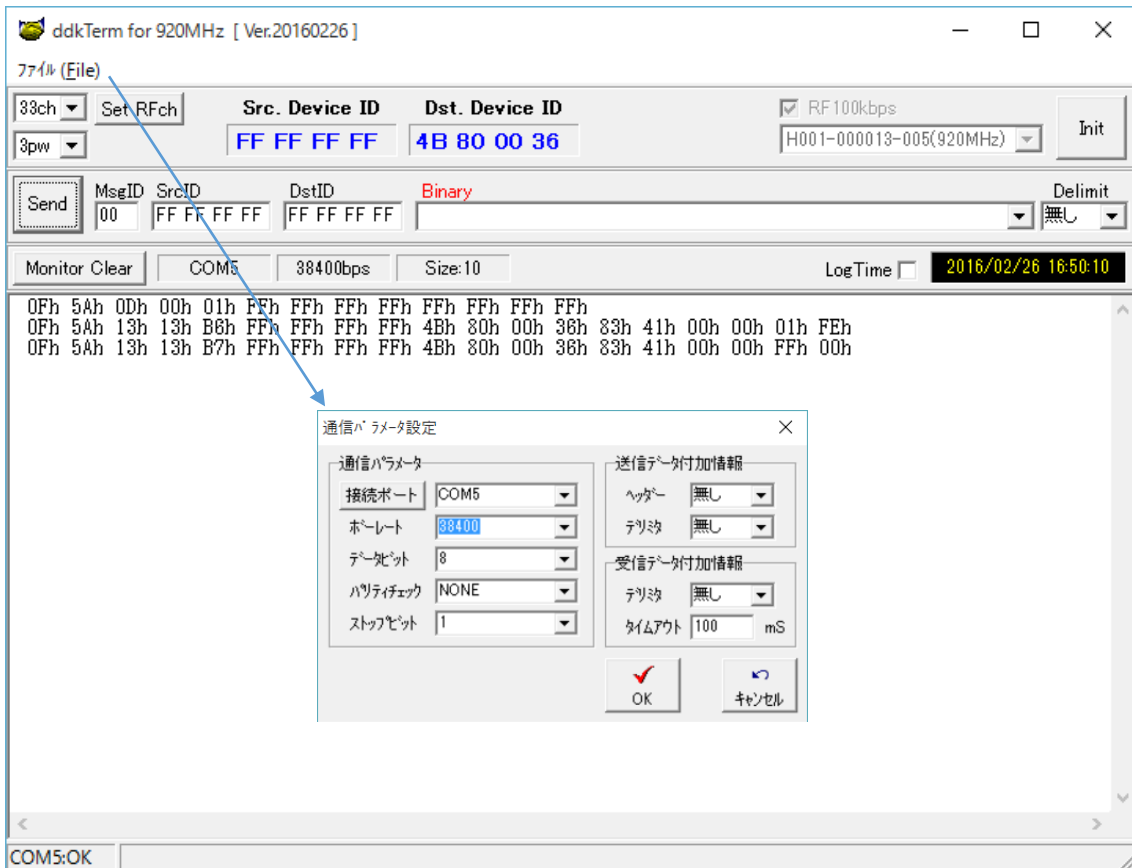
“ddkSetupMenu.exe”を実行しますと下図のようになります。



最初に USB ドライバーをインストールします。お使いの PC により 32bit または 64bit 用のインストーラを選択して下さい。

次に、USB-920M Dongle の通信モニターアプリケーション：ddkTerm920M.exe のインストールを行って下さい。

■ddkTerm920M の操作説明



- ① USB-920M Dongle を PC の USB ポートに接続します。
- ② ファイル (File) の通信設定を選択して通信パラメータ設定ダイアログを表示させます。
- ③ 接続ポートボタンをクリックして、接続された USB-920M Dongle の COM ポートを探し出されたら、「OK」ボタンをクリックして COM ポート設定を閉じます。
- ④ USB-920M Dongle は RFch が 33ch で送信出力 Pow は 3pw の最大に出荷設定されていますので、対向モジュールも同様の出荷設定をしていますので、そのまま送信しますと、画面下側の通信ログ表示欄に受信内容が表示されます。

「Set RFch」ボタンは、別の c h や p o w を変更したい場合にクリックします。この設定は、Dongle が PC に接続している間だけ有効になります。電源を切っても設定を保存したい場合は、画面右側に「Init」ボタンをクリックします。

画面中断の「Send」ボタンの横列のテキストボックスには、Dongle へ送信するコマンドテキストを入力する為のものです。コマンドテキストはバイナリーコードを HexAscii 表現で入力し「Send」ボタンをクリックしますと送信されます。

コマンドに関しては別紙のソフトウェアコマンドマニュアルを参照して下さい。

株式会社ダイセン電子工業

〒556-0005 大阪市浪速区日本橋 4 丁目 9-24

TEL 06-6631-5553 (FAX 06-6631-6886)

URL <http://www.daisendenshi.com>

Email ddk@daisendenshi.com